

新規需要創出動向調査（マーケットサウンディング）結果公表

新規需要の創出等の内容を把握し、樹木採取区指定の検討材料とするために実施した新規需要創出動向調査（マーケットサウンディング）について、結果を公表する。

令和6年5月31日
東北森林管理局長

1 実施時期

令和5年12月18日～令和6年3月18日

2 結果概要

森林計画区名	提案件数	主な提案内容
東青森林計画区	1件	<ul style="list-style-type: none">・提案は、原木から建築資材を生産する木材加工工場（原木消費量は年間10万m³超）からのもの・生産した製品は親会社である住宅メーカー向けに供給・樹木採取権者となることを想定している素材生産業者とは既に協議を開始・想定する権利期間は10年
宮城南部森林計画区	なし	—

3 提案を踏まえた今後の方針

「樹木採取区指定の検討のための新規需要創出動向調査（マーケットサウンディング）実施要領」に基づき、新規需要創出動向調査（マーケットサウンディング）を行った結果、樹木採取区の指定を要する提案はなかった。

東青森林計画区で提案があった1件については、提案者は近隣の森林計画区で近年操業を開始し、その後生産拡大に取り組んできたが、既存設備による生産能力は上限に近く、現時点で製造ライン増設等の計画もないことから、樹木採取区の指定を要するほどの需要増は見込めないと判断した。